



ZF800/1000/1500

取扱説明書

Ver1.03



株式会社 サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958

TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は Stage Evolution ZF シリーズ・フォグマシーンをお買い上げ頂き誠に有難うございます。商品の性能をフルに発揮させ、末永くお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。なお、本書が保証書となりますのでお読みになった後は大切に保管して下さい。

安全上の注意 -ご使用前に必ずお読み下さい

1. 保管は必ず乾燥した場所にして下さい。
2. 本製品は屋内専用です。屋外用としては設計されておりません。
3. 本製品は AC100V、50/60Hz で使用して下さい。安全の為 事前に使用する場所の電圧をご確認下さい。
4. フォグリキッドをタンクに給水する際は電源プラグを抜いて下さい。
5. 必ず水平に近い状態で、保管、使用して下さい。
6. 使用中に(フォグ出力ボタンを押し、フォグが出力されている状態で)電源を切ったり、電源コードを抜かないで下さい。
7. 本製品は耐水性ではありません。タンク以外の本体内に水やフォグリキッドが入ってしまった場合、すぐに電源を抜き、販売元もしくは技術者のチェックを受け、異常が無いことを確認してから再度使用して下さい。
8. 本体を解体したり、内部のパーツに触れないで下さい。内部清掃等で本体を解体する必要がある場合、事前に販売店、もしくは正規代理店にご連絡下さい。
9. 長時間(2 時間以上)出力されない場合は本体の電源をオフにして下さい。加熱により、ヒーターの内部に残った燃料の焼付きが原因で目詰まりが発生することがあります。スモークの出が悪くなったり場合によってはまったく出力されないなど故障の原因となります。
10. 小児の手の届かない所で、使用、及び保管して下さい。また使用中は本体から目を離さないで下さい。
11. フォグの出力口から 60cm 以内に物を置いて使用しないで下さい。フォグの出力口は非常に熱くなります。出力口の 50cm 以内で作業をしないで下さい。通気を良くするために、本体の周り 20cm 以内に壁や物が無いようにして下さい。
12. 本製品から出力される煙は、圧力をかけて放出しており、非常に熱いので注意して下さい。
13. フォグの出力口を人に向けて使用しないで下さい。
14. 風通しの良いところで使用、設置して下さい。
15. 本体の換気口をふさがないで下さい。
16. 人や物に向けて使用しないで下さい。
17. 清掃等を行うときは、必ず本体が冷えた状態で行って下さい。
18. フォグリキッドに可燃性のオイルやガスなどを加えて使用しないで下さい。香料は専用の物をご使用下さい。
19. 高品質な水性フォグリキッド以外使用しないで下さい。低品質なフォグリキッドを使用すると、液体が完全に蒸発しないまま、フォグ出力口から飛び出すことがあります。
20. フォグリキッドタンク内に十分にフォグリキッドが入った状態で使用して下さい。タンクにフォグリキッドが無い状態で使用すると、ポンプやヒーターが壊れる恐れがあります。
21. 動作が不安定になった、動作しなくなった場合、直ちに電源を切りタンク内のフォグリキッドを抜いて、販売元もしくは正規代理店にご相談下さい。
22. 移動の際には、必ずタンク内を空にしてから移動を行って下さい。
23. フォグリキッドを飲まないで下さい。飲んでしまった場合、直ちに医師の診断を受けて下さい。また皮膚に付着した、目に入ってしまった場合は、直ちに水で洗い流して下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくは正規代理店に連絡してください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

付属品について

下記の付属品が同梱されていることを確認して下さい。

	ZF-800	ZF-1000	ZF-1500
ZC-1	付属	オプション	-
ZC-2	なし	なし	付属
ZC-3	オプション	オプション	なし
ZC-4	オプション	付属	なし
DMX コネクタ	なし	なし	本体背面

付属品が足りない場合は、お買い上げの販売店、もしくは正規輸入代理店までご連絡下さい。

リモートコントローラーの操作方法

ZC-1:

ZC-1 上のボタンを押すことにより本体からのフォグ出力のオン/オフを行います。

ZC-2:

ZC-2 は 10m のケーブル付き、多機能 LCD リモートコントローラーです。ZC-2 のケーブルに使用されている 5 ピン仕様の XLR 端子を ZF-1500 本体に接続して使用します。



1. LCD ディスプレイ
2. FUNCTION(ファンクション) ボタン
3. UP/DOWN(アップ/ダウン) ボタン
4. TIMER(タイマー) ボタン
5. VOLUME(ボリューム) ボタン
6. MANUAL(マニュアル) ボタン

本体に ZC-2 を接続し、ZF-1500 本体の電源を ON にすると“Warming Up”と LCD ディスプレイに表示されます。15 分ほど経ち、ウォームアップが完了すると“Ready to Fog”と表示され本体がフォグを出力できる状態になったことを示します。

FUNCTION ボタンは以下の機能を選択する際に使用します。

- Interval Set(出力間隔設定):
TIMER モードでフォグを出力する際の実際に出力するまでの時間の間隔を設定します。UP/DOWN ボタンを使用し、1~200 秒の間で設定することが可能です。
- Duration Set(持続時間設定):
TIMER モードでフォグを出力する際に出力する時間の長さを 1~200 秒の間で設定します。
- Timer Out:
TIMER モードでフォグを出力する際のフォグの出力容積を 1~100%の間で設定します。

- Volume Out:
VOLUME モードでフォグの出力容積を 1~100%の間で設定します。
- DMX Add:
DMX スタートアドレス A を 1~512 の範囲で設定します。また、チャンネル B はスタートアドレス A に 1 を足した数値になります。

LCD ディスプレイに“Ready to Fog”と表示されると、以下の 3 つの方法でフォグを出力することが可能です。

TIMER モード:

TIMER ボタンを押して TIMER モードに入ってください。設定されたインターバル時間が表示され、0 までカウントダウンされます。カウントダウンが終了すると本体からフォグが、設定された時間、設定された割合で出力されます。設定された時間が終わると本体は自動的に出力を一定の時間停止し、再度フォグを出力します。この動作は再び TIMER ボタンが押されるまで繰り返し行われます。

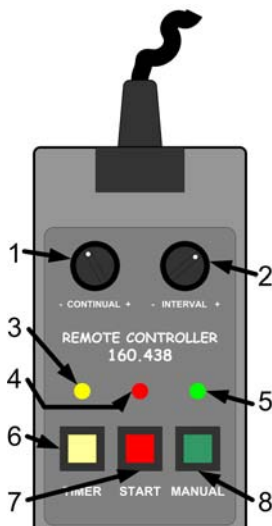
VOLUME モード:

VOLUME ボタンを押すと本体は Volume Out モードで設定された容積の割合でフォグを出力します。この機能をオフにするには再度 VOLUME ボタンを押して下さい。

MANUAL モード:

MANUAL ボタンを押している間のみ、フォグが 100%の容積比で出力されます。

ZC-4:

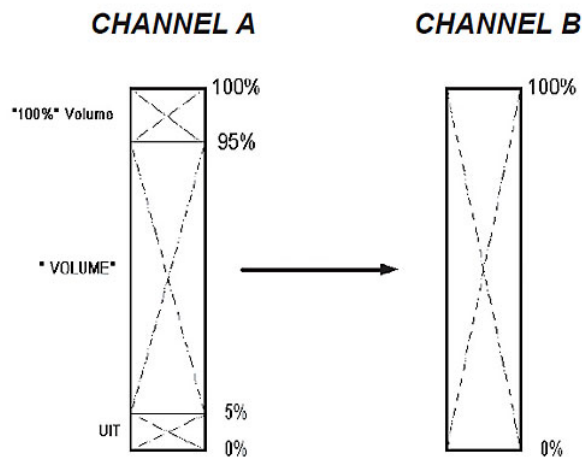


- CONTINUAL(1)
TIMER モードでフォグを出力する際に出力する時間の長さを 0.5~10 秒の間で設定することが可能です。
- INTERVAL(2)
TIMER モードでフォグを出力する際に出力するまでの時間の間隔を 15~240 秒の間で設定することが可能です。
- Timer(6)
TIMER ボタンで TIMER 機能の ON/OFF を切り替えてください。
TIMER 機能が ON の時黄色い LED(3)が点灯し、上の項目で設定した出力時間及び出力間隔が反映され、フォグが出力されます。
- START(7)
ヒートアップモードの ON/OFF を切り替えます。START ボタンを ON にすると赤い LED(4)が点灯し、本体がヒートアップモードに入ります。
- MANUAL(8)
フォグマシン本体が温まり出力可能な状態になると、緑の LED(5)が点灯します。
MANUAL ボタン(8)を押すと、ボタンを押している間のみフォグが出力されます。

※赤い START ボタンを押さないと本体はヒートアップしませんのでご注意ください。

DMX 設定

ZF-1500 はフォグの出力及び出力量を 2DMX チャンネル(チャンネル A、B とします)で操作することが可能です。両チャンネルとも 0~255(0~100%)の範囲で設定可能です。これによりフォグマシンを DMX 信号によって遠隔操作することができます。



チャンネル A

0~5%: オフ

6~89%: チャンネル B の設定による (VOLUME)

90~100%: 最大容積 (100%)

チャンネル B

0~100%: 容積レベルの設定

例: 本体のスタートアドレスを 16 に設定して下さい。コントローラの 16ch を 0%、17ch を 70% に設定した DMX コントローラーを使用します。この時点では何も起こりません。次に 16ch を 95% に設定すると、フォグが 100% 容積レベルで出力されます。16ch を 50% に設定するとフォグの出力が 70% に減ります。

設置、使用及びメンテナンス方法

設置方法

1. 移動をした際には、本体に損傷が無い、またフォグ出力口が破損していないか確認して下さい。
2. 本製品には高品質のフォグリキッドを使用して下さい。それ以外のフォグリキッドを使用した場合、本体が故障する恐れがあります。またタンクの蓋はフォグリキッドを注入する時以外、必ず閉めて使用して下さい。
3. 本体及びリキッドタンクは水平な場所に設置して下さい。
4. リモートコントローラーは専用コネクタにしっかりと接続して下さい。

使用方法

1. 本製品の背面にあるリモートコントロール端子にリモートコントローラーを接続します。次に電源コードをアース付きのコンセントに接続して下さい。
 2. リアパネル上にある電源スイッチをオンにします。ZF1000 付属のリモートコントローラー-ZC4 の場合は、中央の赤い START ボタンを押して下さい。
 3. 本体がウォームアップ状態に入ります。使用環境や本体の状態により、ウォームアップの所要時間は変化します。詳細は本取扱説明書の仕様欄を参照して下さい。
※リモートコントローラーを接続しないと本体はヒートアップしません。また、ZF1000 付属のリモートコントローラー-ZC4 は、中央の赤い START ボタンを押さないと本体がヒートアップしませんのでご注意ください。
 4. フォグを出力する準備が終了すると、ZF800、ZF1000 はリモートコントローラーの緑のライトが点灯します。ZF1500 は『warm up』→『ready to fog』の記載が点灯すると、本体の操作をリモートコントローラーから行うことができます。
 5. 本製品をご使用の際はフォグリキッドの残量に気を付けて下さい。リキッドがない状態で本体を稼働させると本体内部が損傷し、故障する恐れがあります。
 6. フォグ出力の低下、ノイズ発生、もしくは全くフォグが出力されなくなった場合、直ちに電源コンセントを抜いて下さい。タンクのリキッド残量、外部ヒューズ、リモコンの接続、電源コードの接続を確認し、問題が無い場合は再度電源を入れ直して下さい。30 秒待って正常に作動しない場合、直ぐに使用を止めて販売店もしくは正規代理店にご連絡下さい。
- ※ 本体を使用している際は常にタンク内のフォグリキッドの残量を確認して下さい。タンクが空の状態では本製品を使用すると本体内部が損傷し、修理不能になる可能性があります。

メンテナンス

フォグマシンはヒーターユニットの目詰まりで出力できなくなる可能性があります。

ヒーターユニットの目詰まりの際は、保証対象外となります。

下記注意点を留意することで、商品の対応寿命を延ばすことが可能です。

使用しない際には電源をオフにしてください。常時電源をオンの状態ですと、ヒートアップとクーリングを行っており目詰まりの原因となります。古いフォグリキッドや他の液体が混ざったフォグリキッド等は決して使用しないで下さい。

フォグリキッドをタンクに注入後、すぐにタンクとフォグリキッドのボトルの蓋を締めるようにして下さい。本体内部ヒータリング部品等に混入物などが堆積しないよう、使用時間 40 時間毎、または長期間使用しない場合など保管の際には、洗浄剤(蒸留水:80%、酢:20%)をタンクに入れ内部洗浄を行う必要があります。

洗浄方法は以下に従って下さい。

①タンクを空にした上、上記の洗浄剤をタンクに注入して本体の電源をオンにして下さい。本体がウォームアップを開始します。

②タンク内の洗浄剤が少なくなるまで本体を換気の良い場所で動作させて下さい。この際、タンクが空にならないようにご注意下さい。

③これにて洗浄作業は完了です。フォグリキッドを再度注入し、本体を少しの間動作させて下さい。これによりポンプ、ヒーター内に残っている洗浄剤を出力させる事ができます。

※絶対にタンクが空の状態ではフォグマシンを動作させないで下さい。

長期間本体を使用しない場合は、フォグリキッドを抜き出し保管してください。

仕様

機種	ZF-800	ZF-1000	ZF-1500
電源	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz
消費電量	700W	1000W	1500W
ヒューズ	7A 125V	10A 125V	Backup 15A 125V
ヒートアップタイム	約 5 分	約 5 分	約 10 分
噴出距離	3 メートル	5 メートル	10 メートル
タンク容量	1 リットル	1.5 リットル	6 リットル
サイズ	18.8W × 13H × 33Dcm	22W × 12H × 43Dcm	22W × 14H × 43Dcm
重量	5.7kg	8.0kg	15.0kg



保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみに有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。